



南富良野町からダムカードを送ってみませんか？

南富良野町にある3箇所の郵便局の窓口で、特別な消印「風景印」が押印された郵便物を出すことができます。



金山ダム・大雪山連峰
金山郵便局



かなやま湖・イトウ・カラマツ林・ログハウス
幾寅郵便局



空知川・カヌー・エジソン・落ち合岳
落ち合郵便局

南富良野町の風景印

風景印は公印であり、局員さんが押印する決まりになっています。押ししてもらうには、以下の3通りの方法があり、事前に準備するものがあります。

事前に準備するもの 料額印面 63円の通常はがきまたは 合計63円以上の切手を貼った台紙・封筒等

方法 ① ひきりけしういん 引受消印

郵便局窓口へ宛名等を書いた郵便物を持っていき、風景印を押してもらいそのまま差し出すものです。窓口の方へ「風景印を押して、そのまま出してください」と伝え、風景印が押された郵便物が宛先に届きます。
※ポストへの投函では風景印は押ししてもらえませんのでご注意ください。

方法 ② きねんおういん 記念押印

郵便局窓口にて、切手を貼りつけたはがきや封筒などに押印してもらった後、郵便物として差し出さずに持ち帰るものです。主に風景印の収集(コレクション)の場合に限ります。切手が貼り付けられていなければ、はがきや封筒のほか、ノート等でも押印してもらえます。窓口へ直接「風景印をお願いします」と申し出ると、その場で受け取れます。
※ただし、持ち帰ったものを、あとから郵便としてポストに投函することはできませんのでご注意ください。

方法 ③ ゆうらい 郵頼

郵便局へ行かずに、希望の郵便局に郵便で押印依頼を送付返送してもらい「郵頼(ゆうらい)」と呼ばれる方法があります。郵頼に関しては以下の3点が必要です。

- ① 押印の依頼内容、依頼人の住所、氏名、電話番号を明記した依頼書
- ② 押印するはがきや切手を貼った台紙等
- ③ 返信用封筒(返信にかかる料金相当の切手を貼付)

左記の3点を希望の郵便局へ郵送



<注意事項> 押印を依頼する際は、局員の方の負担にならない範囲の押印数でお願いします。



札幌開発建設部 空知川河川事務所
金山ダム管理支所

〒079-2131 空知郡南富良野町字金山
Tel (0167) 54-2131 Fax (0167) 54-2761

北海道開発局 札幌開発建設部 ホームページ URL <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



金山ダム管理支所
ホームページ

R3年10月作成



金山ダム





金山ダムは空知川の洪水を貯留して流域の洪水被害を軽減するほか、富良野地区、美唄・浦臼地区の農業用水を補給、そして滝川市等への上水道水の供給、さらに水力発電によって流域の産業の発展に貢献するという、4つの目的を持つ多目的ダム*です。

*複数の目的を持つダムのこと。

■ 洪水調節

降雨や雪解けにより上流からダム貯水池へ流れ込む水が多い場合、その水の一部または全部をダムに貯めて下流の川の増水を緩和します。

■ 利水補給

上流からダム貯水池へ流れ込む水が少ない場合、ダムに貯めた水を下流に流し、暮らしに欠かせない水を安定供給しています。

金山ダム貯水池(通称:かなやま湖)の水は、農業用水、水道用水、水力発電として利用されています。



ダムの利用目的は記号で表されます

金山ダムの目的

F Flood control フラッドコントロール
ダムに流れ込む水を貯めて川の増水を緩和します

W Water supply ウォーターサプライ
水道用水を供給します

A Agriculture アグリカルチャー
農業用水を供給します

P Power generation パワージェネレーション
発電に使用します



金山ダムは、昭和42年の管理開始から数多くの洪水被害を軽減してきました。特に激甚災害として指定された平成28年8月の豪雨災害では、下流の増水を最大で毎秒約1,320m³抑えました。これは金山ダムで抑えることが可能とされる流量の約1.7倍もの量でした。



水不足を解消するため、富良野市・美唄市を中心に9市6町の約28,800haの田畑に対して、毎秒最大約62m³の取水を可能とするようダムから下流に水を補給しています。寒冷地の農業に対応するため、ダム表面の温かい水を取水し、利用できるように工夫されています。



滝川市等に対して、1日最大約9,440m³の取水を可能とするようダムから下流へ水を補給しています。これは平均的な一般家庭の約33,000人分に相当し、水道用水の安定供給に貢献しています。



金山発電所では、最大で約62mの落差を利用して、水の力で電気を生み出しています。年間発生電力量は約83,000MWhであり、一般家庭約20,000世帯が1年間に使用する電力量に相当します。

3 中空重力式ダム



北海道でただひとつの中空重力式ダム

中空重力式ダムとは、コンクリートダムの一種で、ダム堤体内部に空洞を設け、揚圧力*の低減とコンクリートの節約を図ったダム形式です。

金山ダムの建設当時、ダムの建設に必要なコンクリートが高価であったため、その節約による経済性の追求を図りました。

現在、複雑な施工方法であり、コンクリートが安価になったことから、わが国では採用されていません。

*ダムが設置されている岩盤などに水がしみこむと、ダム本体を下から浮き上がらせようとする力が働き、安定性に影響をおよぼします。この力を「揚圧力」といいます。

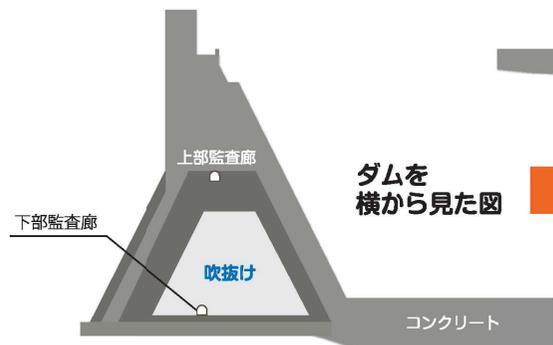
建設当時の全景(昭和40年)



ダムの型式は記号で表されます
HG 中空重力式コンクリートダム
 Hollow Gravity concrete dam
 ホローグラビティコンクリートダム

金山ダムの形

このような形のコンクリートブロックを積み重ねるように建設されています。



ダムを横から見た図



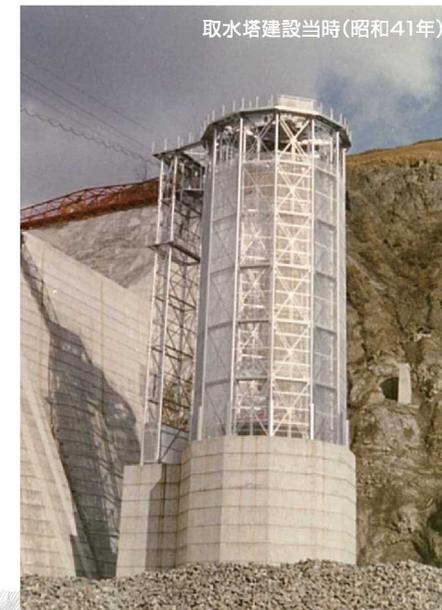
「土木遺産」に選ばれた金山ダム

2020年(令和2年)、金山ダムは公益社団法人土木学会より、選奨土木遺産に認定されました。

中空重力式構造やフロート式取水塔等、当時の先駆的技術を採用し、その歴史的土木施設としての高い価値に照らした結果、選ばれました。



認定書▶



土木遺産とは

土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的として、公益社団法人土木学会により2000年(平成12年)に認定制度が設立されました。竣功後50年以上を経過した現存する土木関連施設を対象に、全国で年間約20件程度が選出されています。

ダムを上から見た図



4 ダムの管理



周辺の見回り

監視船「ひなげし」 貯水池

普段からダムの周辺をパトロールして、異常がないかチェックしています。

水質調査

湖や周辺の川の水質の調査を行います。

環境調査

ダム周辺地域の生態系の調査、気象環境についての気象データの収集、気象評価及び気象観測機器保守点検などを行います。

流木処理

網場 **貯水池**

上流から流れてくる流木を「網場(あば)」で止め、引き揚げています。

情報収集
ダムの操作

操作室 **金山ダム管理支所**

金山ダム管理支所の操作室では24時間体制でダムや河川の情報収集、監視、操作しています。

データの収集

無線中継局 **ダム周辺**

ダムの周辺に配置されている雨量・水位観測所の観測データを無線中継局経由で収集します。

金山ダム管理支所

管理用船舶設備

操作室

無線中継局

観測

監視廊

ダム堤体内部

環境調査

放水管バルブ・放流設備操作盤

非常放流設備

放水設備

水位計

網場

クレストゲート

上部監視廊

下部監視廊

非常放流設備

監視廊

放水管バルブ・放流設備操作盤

非常放流設備

点検

放水管バルブ **非常放流設備** **放流設備操作盤** **非常放流設備**

操作に必要な点検を定期的に行います。

ダムを万全に機能させるための管理体制

「金山ダム管理支所」では、ダムが常に安全で確実に機能するよう、また、かなやま湖に訪れた観光客が、安心して憩いのひとときを過ごすことができるよう、施設や設備の点検補修、水位の調節や水質の調査、周辺の見回りなど、様々な視点からダムや湖周辺を管理しています。



5 周辺の自然環境



オジロワシ

豊かな自然を生かし、水辺環境をつくる

四季のうつろいを映し出す勇壮たる山々。かなやま湖の周辺はエゾマツやダケカンバ、トドマツなどの亜寒帯性樹林に覆われ、エゾヒグマやエゾシカ、キタキツネやエゾシマリスなど大小さまざまな動物や、クマガラやカワセミなど多くの種類の鳥類が豊かな自然の中で棲息しています。また、かなやま湖と空知川には、“幻の魚”といわれるイトウをはじめ、様々な魚類の生息も確認されています。



キタキツネ

CHECK! 金山ダム周辺に生息するおもな動植物

魚類/イトウ、オシロコマなど
植物/ミズバショウ、オオサクラソウ、フクジュソウ、ザゼンソウなど
陸生昆虫類/アオイトトンボ、リシリヒトリガ、ヒメウスバシロチョウなど
鳥類/オジロワシ、オオワシ、クマガラ、ノビタキ、ツグミなど
哺乳類/エゾヒグマ、エゾシカ、エゾシマリス、エゾタヌキ、キタキツネなど
両生類・は虫類/エゾサンショウウオ、ニホンカナヘビなど



ミズバショウ



ノビタキ



エゾタヌキ



エゾシマリス



イトウ



オオワシ



アオイトトンボ



クマガラ



エゾシカ



ツグミ



エゾモモンガ



エゾヒグマ

「ダム湖 100 選」の美しい景観

かなやま湖は2005年(平成17年)、一般財団法人水源環境センターにより、地域に親しまれ、地域にとってかけがえのないダム湖であるとして「ダム湖100選」に認定*されました。北海道では、ほかに富里湖、聖台ダム公園、定山湖、笹流貯水池が選ばれています。

*ダム湖が所在する市町村長からの推薦を受け、ダム湖百選選定委員会審議のうえ、応募総数165のうち65ダム湖が選定されました。



金山ダムとかなやま湖の写真集

